



## ころころこぐまだより NO.10

平成 31 年 1 月 25 日 担任 佐々木・鷲津・五十嵐・長谷川・倉橋

寒さが一段と身に染みるこの季節ですが、雪が少し積もった日には防寒具を着て園庭で元気いっぱい雪遊びを楽しみました。保育士と雪だるまを作ったり、小山からソリ滑りをしたりしています。初めてのソリ滑りに興味津々の子ども達。ソリに乗っていざ滑ると「きゃ〜！！」と大興奮！！滑り終わるともう一回というように小山の上まで歩いていき順番が回ってくることを楽しみにしています。また水たまりに張った氷の上を歩き、「パリパリ」という音を聞いたり、上から落として割れる氷を見たりして「割れた！」や「冷たい」と言い、冬の自然に触れて楽しんでいます。部屋ではカルタやコマなどお正月の遊びをしています。カルタでは保育士が「うさぎ」や「ライオン」と動物の名前を言うとたくさんのカルタをよく見て「あった〜！！」と嬉しそうに手に取っています。コマでは保育士が手回しコマを回すと“私も”というようにコマを持ち、手のひらを合わせて回してみようとする子が多く見られるようになってきました。これからも子ども達と一緒にカルタやコマだけでなく鬼ごっこやかくれんぼ等の体を動かす遊びを楽しみたいと思います。



2月1日(金)の節分お楽しみ会に向けて鬼のお面と豆入れを作りました。保育士が「鬼を作るよ」と言うと、鬼は怖いけれど鬼に興味津々の子ども達。鬼の目やまゆげ、口などは指に糊をつけて自分で貼りました。最初はまだ糊をうまく指につけられなかったり、たぷりと糊をすくってつけたりしていましたが保育士が手を添えて一緒に行くと上手につけられるようになってきました。鬼の髪の毛はたんぼ棒に絵の具をつけてスタンプをし、カラフルな模様となりました。また手のひらに筆で絵の具をつけると「くすぐったい♪」とニコニコ笑顔で手型をとりました。大きくなった子ども達の手のひらを見て成長を感じました。鬼のお面が出来上がると頭につけて「おにー！」や「おにだぞー！」と鬼になりきっていました。節分お楽しみ会、当日は鬼が怖くて泣いてしまうかもしれませんが、保育士と一緒に鬼退治をし暖かい春が来ることを楽しみにしたいと思います。お面は2月1日(金)に持ちかえりますのでお家でもぜひ家族皆さんで節分を楽しんで下さいね。



風邪、インフルエンザ、感染性胃腸炎などをはじめとした冬の感染症が流行する季節です。予防のためには、手洗いうがいをきちんと行い、他にも栄養バランスの良い食事や十分な睡眠をとることが大切です。

子ども達は登園時、おやつや食事前、戸外から帰ってきた際に手洗いうがいをしています。毎日行っているので手洗いうがいが上手にできるようになってきました。うがいはまだぶくぶくうがいですが、口に含んだ水を「ペー」と出すことが出来ると嬉しそうに笑っています。これからもたくさん遊び、食べて、寝て、その中でも手洗いうがいをきちんと行い元気な身体で過ごしていきたいと思ひます。

